



南土木事務所だより



第6号

平成30年3月

住所：名古屋市中区

荒浜町5-10-1

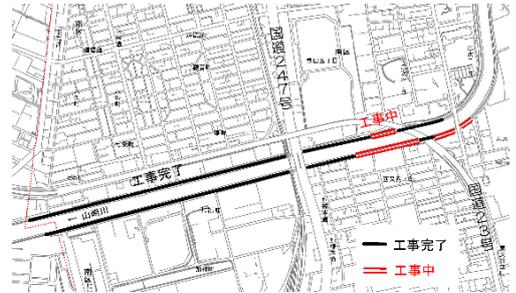
電話：052-612-3211

発行：南土木事務所

山崎川河川堤防の耐震補強工事について

平成23年3月に発生した東日本大震災では、震度7の激しい揺れと、想定を大きく上回る津波が発生し、東北地方を中心に甚大な被害に見舞われました。本市においても、南海トラフ巨大地震の発生が危惧されており、山崎川周辺においては、地盤の液状化により堤防が沈下し、津波が堤防を越水することによる甚大な被害が想定されております。そこで地震により地盤が液状化した場合においても堤防の高さを確保できるよう、平成26年度より山崎川河川堤防の補強工事に着手しております。

着手から3年以上経過し、工事は現在下流から約1.8km付近まで進んでおります。来年度以降も工事は続きますが、山崎川周辺地域の安心・安全を早期に確保できるよう努めてまいります。



愛護会交流会が開催されました！

平成29年12月7日（木）に笠寺公園内の見晴台考古資料館で愛護会交流会が開催されました。愛護会とは、名古屋市と地域住民のみなさんとが協力して、街をきれいに保ち、公園や街路樹を大切にする心を地域に広めることを目的に設立された会のことです。今回の交流会には15団体24名の方に参加していただき、大変有意義な交流の場となりました。交流会では資料館の歴史や展示品の紹介、笠寺公園の環濠（※）につくられた花壇の見学を行いました。また最後に、みなさんで寄せ植え体験を行い、クリスマス仕様の素敵なプランターが出来上がりました。

（※）環濠とは、弥生時代の代表的な集落の形態で、周囲に堀をめぐらせた境界施設のことをいいます。



今日の直営補修班 ◆道路班の業務◆

土木事務所には職員で構成された（＝直営の）補修班が組織されており、みなさまからの要望にいち早く対応したり、危険個所の緊急的な処置を行うなど、さまざまな面で活躍しております。

今回は、補修班の業務の一つである道路の補修についてご紹介いたします。

土木事務所ではみなさまからの通報の他、職員によるパトロールや巡視などで発見した道路の不具合に対して、迅速に対応できるよう日々努めております。そこで活躍するのが補修班であります。例えば「道路の穴ぼこ」については、ここ1年間で約300件発見されており、そのうちの約半数は補修班によって補修されました。

もちろん大がかりな工事となるものは業者への発注となりますが、軽微なものであれば、補修班で数日のうちに処理いたします。

また、道路以外も含めると、年間1500件以上の業務を処理しております。今日も道路・公園などまちの安全を確保するために、区内のどこかで作業をしております。作業中は何かとご迷惑をおかけすることもあります。ご協力をお願いいたします。



舗装工事について

今年度は、現在工事中の路線も含み、15路線以上の道路において全面的な舗装工事を行いました。工事の際には交通規制等を伴いましたが、沿線の方々にはご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

道路の舗装については、安全性・利便性・快適性を確保するために、路線全体のひび割れ・わだち掘れ・平坦性などを調査し、限られた予算の中で計画的な維持管理に努めております。

また、みなさまからご要望いただいた路線も、調査・検討をしておりますが、厳しい財政状況が続く中、対応にお時間をいただいている状況でございます。できる限り早期修繕できるよう努めてまいりますので、ご理解いただけますようお願い申し上げます。



工事前



工事完了後



南区イメージキャラクター
Mioo (ミオー)

ブログ
「どりょくん日記」
も見てね。



緑政土木局補修班
イメージキャラクター
どりょくん



緑政土木局公式ブログ「どりょくん日記」
<http://doryokun.blog.fc2.com/>